

一液性摩擦減少剤

JM-R

現在における、埋設管布設工事では、道路面の占有、建設物等の施工環境、又推進機械の進歩等で、長距離化すると共に道路線形から曲線推進を伴う事が多くなっています。これに伴い推進力の低減等が滑剤に要求されます。

JM-Rシリーズは、上記の問題を解決すべく開発された安全性の高い一液タイプの減摩剤です。

- | | | | | |
|-----------|---------------------------------|-----------|---------|-------------|
| 特性 | ■ 地山との摩擦抵抗を著しく低減する。 | 用途 | ■ 長距離推進 | ■ セミシールド工法 |
| | ■ 200%配合で1.0kg~5.5kgと軽量で作業性がよい。 | | ■ 急曲線推進 | ■ 各種シールド工法 |
| | ■ 作液時間が5分~10分と短時間で作液できる。 | | ■ 普通推進 | ■ ケーソン工法 |
| | ■ 地下水による希釈に強い | | ■ 小口径推進 | ■ その他各種推進工法 |

荷姿・性状

品名	荷姿	外観	主成分
JM-R	1kgポリ袋×10袋/10kg/箱	白色粉末	ポリアクリル酸系樹脂
JM-R3	5.5kgポリ袋×2袋/11kg/箱	淡黄色粉末	ポリアクリル酸系樹脂・無機珪酸塩類
JM-R4	2kgポリ袋×5袋/10kg/箱	白黄色湿潤粉末	ポリアクリル酸系樹脂・減摩オイル
JM-R6	1.2kgポリ袋×10袋/12kg/箱	白色粉末	ポリアクリル酸系樹脂

品質・配合

品名	添加量	水	全量	粘度(mPa·s)	摩擦減少率(%)	pH
JM-R	1.0kg	199 $\frac{L}{L}$	200 $\frac{L}{L}$	1,000±200	65% 減	7.0~8.0
JM-R3	5.5kg	197 $\frac{L}{L}$	200 $\frac{L}{L}$	1,800±200	65% 減	7.5~8.5
JM-R4	2.0kg	199 $\frac{L}{L}$	200 $\frac{L}{L}$	1,500±200	65% 減	7.0~8.0
JM-R6	1.2kg	199 $\frac{L}{L}$	200 $\frac{L}{L}$	2,000±200	65% 減	7.0~8.0

※摩擦減少率/未使用時の荷重を100とする。

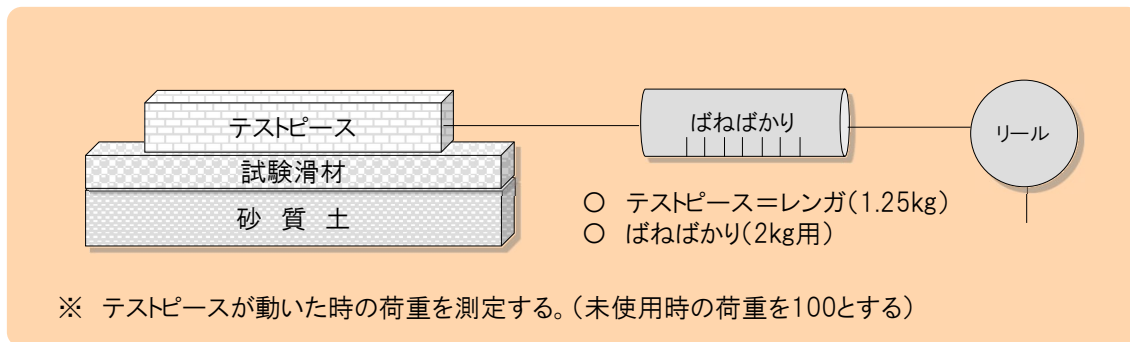
配合手順

- ① 所定量の水をミキサーに投入する。
- ② JM-Rを、必要量ミキサーに少量ずつ添加する。
(液状タイプR4は、ポリ袋をよく解してから添加して下さい。)
- ③ 約10分程度攪拌した後、圧送開始。

注入施工機器

- | | |
|----------------|----|
| ■ 注入ポンプ | 1台 |
| ■ ミキサー | 1台 |
| ■ 注入ホース | 1本 |
| ■ グラウトホール接続L字管 | 1本 |

摩擦減少率測定方法



使用及び取扱上の注意事項

- ◆取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスクを着用し、衣服や身体に触れないようにして下さい。
- ◆取扱い後は、手洗い、うがい、洗顔を十分行なって下さい。
- ◆袋からこぼれた場合は、粉塵が立たないように注意して回収して下さい。
- ◆工事関係者以外は、取扱わないで下さい。
- ◆廃棄処理方法は法令で義務付けられています、法令に従い適正に処理して下さい。
- ◆高温、多湿とならない一定の場所に保管して下さい。
- ◆水濡れしないように保管して下さい。
- ◆注意事項は、通常の手扱いを対象としたもので、特別な取扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。
- ◆眼に入った場合は、大量の水で15分以上洗浄し、異常を感じた時は、医師の診察を受けて下さい。
- ◆誤って飲み込んだ場合には、簡単に吐き出せるようであれば吐き出した後吐き出せない場合は無理に吐き出さずに医師の診察を受けて下さい。

記載内容は、現時点で入手できる資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、情報提供であって保証するものではありません。記載内容は、新しい知見等により改正される場合があります。



特殊一般土木資材販売・塩ビ管材
推進・シールド材料各種・セメント
薬液注入材・各種高圧ガス・溶接材料

有限会社 日本マテリアル

〒583-0884 大阪府羽曳野市野16-3
TEL 072(931)2323 FAX 072(931)2320
<http://www.nichi-mate.co.jp/>